【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第５部門第２区分
【発行日】平成17年12月22日(2005.12.22)

【公表番号】特表2004-522103(P2004-522103A)
【公表日】平成16年7月22日(2004.7.22)
【年通号数】公開・登録公報2004-028
【出願番号】特願2002-585838(P2002-585838)
【国際特許分類第７版】
　Ｆ１６Ｈ　61/00
　Ｆ１６Ｈ　15/38
// Ｆ１６Ｈ 101:04
【ＦＩ】
　Ｆ１６Ｈ　61/00
　Ｆ１６Ｈ　15/38
　Ｆ１６Ｈ 101:04

【手続補正書】
【提出日】平成17年5月2日(2005.5.2)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
　少なくとも１つの油圧アクチュエータに流体圧力を加えてその移動可能なトルク伝達要素に作用させることによって制御可能である連続可変比伝達ユニット（「バリエータ」）を含む無段変速機のための油圧回路であって、前記油圧アクチュエータと接続され、その油圧アクチュエータに対して流体を送り入れまた送り出すための流体供給ラインと、前記流体供給ラインを通して流体の流体を流すための手段と、流体供給ライン内で前記油圧アクチュエータへの接続の下流側にあって流体供給ライン内に調節可能な背圧を発生させるための可変制御バルブ手段と、油圧アクチュエータへの接続の下流側および前記制御バルブ手段の上流側における供給ライン内の流体流れ速度に応答し、これによってアクチュエータの移動によって生じる流れ速度の変化に応答して供給ライン内の圧力を選択的に修正するための別のバルブ手段と、を備える油圧回路。
【手続補正２】
【補正対象書類名】図面
【補正対象項目名】図３
【補正方法】変更
【補正の内容】

【図３】

